

1405

東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センターSSJデータアーカイブ

調査名 中小企業の事業承継に関するインターネット調査, 2019

寄託者(寄託時) 日本政策金融公庫総合研究所

本調査票を引用する際には出典を明記して下さい。最新の寄託者名は概要にてご確認下さい。

中小企業の事業承継に関するアンケート調査票

■調査対象者 性別： 男女
 年齢： 20歳以上
 地域： 全国
 その他： 会社や団体の経営者 or 個人事業主（農林漁業を除く） or 自由業（フリーランス）

【回答形式】 SA=シングルアンサー（単一回答）表示記号：「○（ラジオボタン）」/MA=マルチアンサー（複数回答）表示記号：「□（チェックボックス）」
 /NUM=数値入力/MT=マトリクス

設問番号 回答形式 設問文

スクリーニング調査項目

全員回答

F1 SA 性別をお答えください。 ○1 男性
 ○2 女性

F2 NUM 年齢をお答えください。 歳 **19歳以下は調査終了**

F3 省略

全員回答

SQ1 SA あなたの現在の職業は次のうちどれですか。
 複数の職業を兼ねもしている方（正社員とアルバイトなど）は、
 最も従事時間の長いものをお答えください。

○1 会社や団体の経営者（代表者）
 ○2 会社や団体の役員（経営者を除く） →調査終了
 ○3 会社員・公務員（正社員・正職員） →調査終了
 ○4 パート・アルバイト →調査終了
 ○5 派遣社員・契約社員 →調査終了
 ○6 家族従業員 →調査終了
 ○7 株やFXの個人投資家 →調査終了
 ○8 太陽光発電事業のオーナー →調査終了
 ○9 不動産賃貸業 →調査終了
 ○10 農林漁業 →調査終了
 ○11 個人事業主（農林漁業を除く）
 ○12 自由業（フリーランス）
 ○13 専業主婦・主夫 →調査終了
 ○14 学生 →調査終了
 ○15 年金生活者（年金以外の収入がない方） →調査終了
 ○16 無職 →調査終了

全員回答

SQ2 SA 現在営んでいる事業の組織形態をお答えください。
複数の事業を営んでいる方は、最も売上高の多いものについてご回答ください。

- O1 個人経営
- O2 株式会社・有限会社
- O3 NPO法人
- O4 その他の法人

[改ページ](#)

SQ3 SA 以下の質問は上で回答した事業についてお答えください。
現在営んでいる事業の従業員数をお答えください。
※人数には役員・正社員のほか、経営者ご自身および家族従業員、パート・アルバイト、派遣社員・契約社員を含みます。

- O1 1人（経営者本人のみ）
- O2 2~4人
- O3 5~9人
- O4 10~19人
- O5 20~49人
- O6 50~99人
- O7 100~299人
- O8 300人以上

→調査終了

詳細調査項目

回答者：SQ3=2~7

【現在営んでいる事業（複数の事業を営んでいる方は最も売上高の多いもの）についてご回答ください。】
従業員数の内訳をお答えください。
※あなたの営んでいる事業の人数規模…【SQ3の回答内容表示】
※該当する方がいない場合は「0（ゼロ）」を入力ください。

経営者ご自身 1 人
 Q1_1 NUM 家族従業員（役員である家族を含む） 人
 Q1_2 NUM 役員・正社員（家族を除く） 人
 Q1_3 NUM 非正社員（家族を除く、パート・アルバイト、派遣社員・契約社員の合計） 人

※個票データには参考までに従業員数（経営者本人を含む）を追加している。定義は以下のとおり。

項目	計算式
従業員数	workforce
従業員数（経営者本人を含む）	F03 + 1, workforce-1
	F03 + 1, workforce-1 + Q1_1 + Q1_2 + Q1_3

全員回答

Q2 NUM 創業年はいつですか。法人を設立する前に個人で事業を営んでいた場合は、個人で事業を開始した年をお答えください。

年（西暦）

全員回答

Q3 SA 現在営んでいる事業の業種（最も売上高の多い業種）をお答えください。

- O1 建設業
- O2 製造業（印刷業を含む）
- O3 情報通信業（情報処理サービス業、ソフトウェア業、インターネット関連サービス業、出版業、広告制作業、映画・ビデオ制作業、アニメーション制作業など）
- O4 運輸業（個人タクシー、倉庫業を含む）
- O5 卸売業
- O6 小売業
- O7 不動産業（不動産賃貸業を除く）
- O8 物品賃貸業
- O9 宿泊業
- O10 飲食サービス業（飲食店および持ち帰り・配達飲食サービス業。ただし、他社から仕入れた又は作り置きのみ・総菜等の販売は小売業とする）
- O11 娯楽業（映画館、スポーツ施設、ゲームセンター、マージャンクラブ、カラオケボックスなど）
- O12 医療、福祉（病院、診療所、あん摩マッサージ指圧師・柔道整復師の施術所、歯科技工所、保育所、障害者福祉事業、老人福祉・介護事業など）
- O13 教育、学習支援業（幼稚園、学習塾、教養・技能教授業など）
- O14 専門・技術サービス業、学術研究（税理士事務所、経営コンサルタント業、建築設計業、機械設計業、デザイン業、写真業など）
- O15 生活関連サービス業（理容業、美容業、洗濯業、旅行業、エステティック業、ネイルサービス業、冠婚葬祭業など）
- O16 その他のサービス業（廃棄物処理業、自動車整備業、機械等修理業、労働者派遣業、警備業、建物サービス業など）
- O17 その他（鉱業、採石業、保険業など）

全員回答

Q4 MA 次の免許・資格のうち、現在の事業に必要で、経営者ご自身が保有しているものを、すべてお答えください。

- 1 建築士・測量士
- 2 公認会計士・税理士
- 3 弁護士・司法書士・弁理士・行政書士・社会保険労務士
- 4 第二種運転免許
- 5 中型・大型・大型特殊自動車免許
- 6 電気主任技術者・電気工事士
- 7 危険物取扱者・ボイラー技士
- 8 自動車整備士
- 9 情報処理関連の国家資格
- 10 宅地建物取引士・不動産鑑定士
- 11 管理栄養士・栄養士
- 12 医師・歯科医師・獣医師
- 13 歯科衛生士・歯科技工士
- 14 看護師・助産師・保健師
- 15 介護福祉士・社会福祉士
- 16 あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師・柔道整復師・理学療法士
- 17 薬剤師
- 18 理容師・美容師
- 19 旅行業務取扱管理者（総合・国内）・通訳案内士
- 20 その他
- 21 必要な資格はない ※併他

全員回答

Q5 省略

全員回答

Q6 SA 事業本拠地の属する市町村の人口について、当てはまるものをお答えください。
(政令指定都市の場合は区ではなく市の人口を基準にお答えください)。

- O1 100万人以上(東京23区を含む)
- O2 50万人以上100万人未満
- O3 30万人以上50万人未満
- O4 10万人以上30万人未満
- O5 5万人以上10万人未満
- O6 3万人以上5万人未満
- O7 1万人以上3万人未満
- O8 5,000人以上1万人未満
- O9 5,000人未満

全員回答

Q7 SA 事業本拠地の立地について、最もよく当てはまるものをお答えください。

O1	市街地(商業地域・商店街)
O2	市街地(オフィス街)
O3	市街地(住宅地)
O4	工業地域
O5	郊外(幹線道路沿い)
O6	郊外(住宅地)
O7	郊外(農村地域)
O8	その他

全員回答

Q8 SA 最も近い同業者との距離について、当てはまるものをお答えください。

O1	1km未満
O2	1km以上5km未満
O3	5km以上10km未満
O4	10km以上30km未満
O5	30km以上50km未満
O6	50km以上100km未満
O7	100km以上
O8	わからない

全員回答

Q9 SA 貴社が提供している商品・サービスには、どれくらいの独自性がありますか。
当てはまるものをお答えください。

O1	大いにある
O2	ある程度ある
O3	あまりない
O4	まったくない

全員回答

Q10 SAMT 以下の経営資源の状況について、当てはまるものをお答えください。

	持っている	持っていない
Q10_1 免許・資格・許認可(個人ではなく事業所・会社に属するもの)	O1	O2
Q10_2 商標権・特許権・実用新案権などの知的財産	O1	O2
Q10_3 土地・建物(経営者・家族または法人名義で事業に使用している物件)	O1	O2

全員回答

Q11 MA 現在営んでいる事業について、当てはまるものを、すべてお答えください。

<input type="checkbox"/> 1	自分自身が創業した企業である
<input type="checkbox"/> 2	自分の親族が創業した企業である
<input type="checkbox"/> 3	自分の親族ではない人が創業した企業である
<input type="checkbox"/> 4	雇用保険に加入している従業員がいる

全員回答

Q12 SA 主な事業所(店舗、事務所、工場など)は自宅と兼用ですか。
当てはまるものをお答えください。

O1	自宅と兼用で生活空間と分かれていない
O2	自宅と兼用だが生活空間と分かれている
O3	同じ場所で自宅と別の建物である
O4	自宅と別の場所にある

全員回答

Q13 SA 事業所(店舗、事務所、工場など)はいくつありますか。
自宅で事業を営んでいる場合は、自宅も事業所として数えてください。

O1	1カ所
O2	2カ所
O3	3カ所
O4	4カ所
O5	5カ所以上

全員回答

Q14 NUM 現在営んでいる事業の経営者(代表者または事業主)になった時の年齢をお答えください。
創業者の方は創業した時の年齢をお答えください。

歳

全員回答

Q15 SAMT お子様はいらっしゃいますか（すでに独立しているお子様も含みます）。男女それぞれ的人数をお答えください。

		0人（いな）	1人	2人	3人	4人	5人以上
Q15_1	男のお子様	○1	○2	○3	○4	○5	○6
Q15_2	女のお子様	○1	○2	○3	○4	○5	○6

全員回答

Q16 SA 後継者は決まっていますか。 O1 決まっている（後継者本人が承諾している場合に限る）
O2 決まっていない

回答者：Q16=1

Q17 SA 後継者は経営者であるあなたから見てどのような関係の方ですか。 O1 長男
O2 長男以外の男の実子
O3 長女
O4 長女以外の女の実子
O5 義理の息子（娘むこ）
O6 義理の娘（息子の嫁）
O7 配偶者
O8 上記以外の親族
O9 役員・従業員（親族以外）
O10 社外の人（親族以外）

上記でお答えいただいた、後継者の年齢について、それぞれお答えください。

Q18_1 NUM 後継者の現在の年齢 歳
Q18_2 NUM 事業承継を承諾した時の後継者の年齢 歳
Q18_3 NUM 事業を承継する時の後継者の年齢（おおよその予定をお答えください） 歳ころ

回答者：Q16=2

Q19 SA 最終的に後継者が見つからなかった場合、事業を継続させるために企業を売却することについて、どのようにお考えですか。

- O1 現在売却を具体的に検討している
O2 事業を継続させるためなら売却してもよい
O3 売却してまで事業を継続させたいとは思わない

Q20 MA 最終的に後継者が見つからなかった場合、無償譲渡・売却等によって、同業者や独立予定の従業員などに引き継いでもらいたい経営資源はありますか。当てはまるものを、すべてお答えください。

[Q10_3=1にのみ表示](#) →

- 1 事業全体
2 従業員
3 土地・店舗・事務所・工場（経営者・家族または法人名義の物件）
4 土地・店舗・事務所・工場（借用物件）
5 設備（機械・車両など）
6 製品・商品
7 販売先・受注先（企業・一般消費者など）
8 仕入先・外注先
9 免許・資格・許認可
10 のれん・ブランド
11 商標権・特許権・実用新案権などの知的財産
12 その他の経営資源
13 引き継いでもらいたい経営資源はない ※排他

[Q10_1=1にのみ表示](#) →

[Q10_2=1にのみ表示](#) →

Q21 SA 後継者が決まっていない理由として、最も当てはまるものを選んでください。

- O1 後継者にしたい人はいるが本人が承諾していない
O2 後継者にしたい人はいるが本人がまだ若い
O3 後継者の候補が複数おり誰を選ぶかまだ決めかねている
O4 現在後継者を探している
O5 自分の代で事業をやめるつもりである
O6 自分がまだ若いので今は決める必要がない
O7 その他

回答者：Q21=1~3

[改ページ](#)

Q22 MA 後継者にしたい人は、経営者であるあなたから見てどのような関係の方ですか。候補の方が複数いる場合は、当てはまるものを、すべて選んでください。

- 1 長男
2 長男以外の男の実子
3 長女
4 長女以外の女の実子
5 義理の息子（娘むこ）
6 義理の娘（息子の嫁）
7 配偶者
8 上記以外の親族
9 役員・従業員（親族以外）
10 社外の人（親族以外）

回答者：Q21=1

Q23 MA 後継者にしたい人はいるが本人が承諾していないのはなぜですか。後継者候補ご本人の考えについて、当てはまるものを、すべて選んでください。

- 1 まだ後継者候補だと知らされていないから ※排他
2 まだ決断する時期でないと考えているから
3 必要な免許・資格を取得していないから
4 必要な技術・技能を身につけていないから
5 事業経営のリスクを取りたくないから
6 事業の先行き不安だから
7 収入が不安定になるから
8 働く時間が長くなるから
9 休みが取りにくくなるから
10 借入金の個人保証をしたくないから
11 借入金のために個人資産を担保にたくないから
12 従業員に受け入れてもらえないと考えているから
13 自分は経営者に向いていないと考えているから
14 今の仕事を続けたいから
15 遠方に住んでいるから
16 家族が反対しているから
17 その他

回答者: Q16=1 or Q21=1,2,3,4,7

- Q24 MA 事業承継（事業売却や経営資源の一部譲渡を含む）の際に問題となりそうなことは何ですか。当てはまるものを、すべてお答えください。
- 1 後継者による株式・事業用資産の買い取り
 - 2 相続税・贈与税の問題
 - 3 親族間の相続問題
 - 4 借入に対する現経営者の個人保証の解除
 - 5 借入に対する現経営者所有物件の担保の解除
 - 6 取引先との関係の維持
 - 7 金融機関との関係の維持
 - 8 技術・ノウハウの承継
 - 9 後継者の経営能力
 - 10 その他
 - 11 特になし ※排他

回答者: Q21=5

- Q25 SA 自分の代で事業をやめる理由について、最も当てはまるものを選んでください。
- O1 子どもがいない
 - O2 子どもに継ぐ意思がない
 - O3 適当な後継者が見つからない
 - O4 そもそも誰かに継いでもらいたいと思っていない
 - O5 事業に将来性がない
 - O6 地域に発展性がない
 - O7 その他

回答者: Q25=4

- Q26 MA そもそも誰かに継いでもらいたいと思っていない理由について、当てはまるものを、すべてお答えください。
- Q1 個人の免許・資格が必要な事業だから
 - Q2 長期の訓練・修業が必要な事業だから
 - Q3 高度な技術・技能が求められる事業だから
 - Q4 自分の趣味で始めた事業だから
 - Q5 経営者個人の感性・個性が欠かれない事業だから
 - Q6 経営者個人の人脉が欠かれない事業だから
 - Q7 後継者に苦勞をさせたくないから
 - Q8 その他
 - Q9 特に理由はない ※排他

回答者: Q21=5

- Q27 NUM 自分の代で事業をやめようと考えようになったのは、何歳くらいの時ですか。 歳くらいの時

回答者: Q21=5

- Q28 MA 事業をやめる時に問題になりそうなことは何ですか。当てはまるものを、すべてお答えください。
- Q1 借入金など負債を整理すること
 - Q2 事業をやめるための費用がかかること（例：設備・在庫の処分、各種契約の解約、賃貸物件原状回復などにかかる費用）
 - Q3 やめた後の生活費を確保すること
 - Q4 従業員に迷惑をかけること
 - Q5 自分の生きがいなくなる
 - Q6 取引先の企業(販売先・受注先)に不便をかけること
 - Q7 取引先の企業(仕入先・外注先)に不便をかけること
 - Q8 近隣の一般消費者に不便をかけること
 - Q9 商店街や地場産業など地域の活力が低下すること
 - Q10 その他
 - Q11 特に問題はない ※排他

回答者: Q16=2

- Q29 NUM 何歳くらいまで現在の事業を経営したいと思えますか。 歳くらいまで

回答者: Q21=5

事業をやめる時点で従業員数をどのくらいにしておきたいですか。
 ※あなたの営んでいる事業の人数規模…【SQ3の回答内容表示】
 ※該当する方がいない場合は「0（ゼロ）」を入力ください。

- 経営者ご自身 1 人
- Q30_1 NUM 家族従業員（役員である家族を含む）
- Q30_2 NUM 役員・正社員(家族を除く)
- Q30_3 NUM 非正社員(家族を除く。パート・アルバイト、派遣社員・契約社員の合計)

回答者: Q16=2

- Q31 MA 仮に事業全体または経営資源の一部を引き継ぎたいという人が外部に現れた場合、引き継いでもらってもよいと思うものを、すべてお答えください。
- Q1 事業全体
 - Q2 従業員
 - Q3 土地・店舗・事務所・工場（経営者・家族または法人名義の物件）
 - Q4 土地・店舗・事務所・工場（借用物件）
 - Q5 設備（機械・車両など）
 - Q6 製品・商品
 - Q7 販売先・受注先(企業・一般消費者など)
 - Q8 仕入先・外注先
 - Q9 免許・資格・許認可
 - Q10 のれん・ブランド
 - Q11 商標権・特許権・実用新案権などの知的財産
 - Q12 その他の経営資源
 - Q13 引き継いでもらいたい経営資源はない ※排他
- Q10_3=1にのみ表示 →
- Q10_1=1にのみ表示 →
- Q10_2=1にのみ表示 →

全員回答

- Q32 NUM 現在の年間売上高をお答えください。
 ※売上高が1億円未満の方は「0（ゼロ）」を入力ください。 Q32_1 億
 Q32_2 万円

全員回答

- Q33 SA 現在の売上状況をお答えください。
- O1 増加傾向
 - O2 横ばい
 - O3 減少傾向

全員回答

- Q34 NUM 現在の年間売上高のうち、一般消費者向けに直接販売する割合をお答えください。 %

全員回答

- Q35 SA 事業の商圏（販売先・受注先の主な所在地）はどのくらいまで広がっていますか。最も当てはまるものをお答えください。
- O1 事務所や店舗の近隣
 - O2 同一市町村内
 - O3 同一都道府県内
 - O4 近隣の都道府県
 - O5 日本全国
 - O6 海外

全員回答

- Q36 SA 同業他社と比べた業況（事業の状況）をお答えください。
- O1 良い
 - O2 やや良い
 - O3 やや悪い
 - O4 悪い

全員回答

Q37	SAMT	現在、次の金融機関等からの借入残高はありますか。	ある	ない
Q22_1		日本政策金融公庫・沖縄振興開発金融公庫	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2
Q22_2		地方自治体の制度融資	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2
Q22_3		民間金融機関（銀行、信用金庫、信用組合、保険会社など。信用保証協会付の融資を	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2

全員回答

Q38	SA	今後10年間の事業の将来性について、どのようにお考えですか。	<input type="radio"/> 1	成長が期待できる
			<input type="radio"/> 2	成長は期待できないが現状維持は可能
			<input type="radio"/> 3	事業を継続することはできるが今のままでは縮小してしまう
			<input type="radio"/> 4	事業をやめざるをえない

全員回答

Q39	SA	事業承継(事業売却や経営資源の一部譲渡を含む)に関する以下の内容について、外部機関や専門家などから、将来支援を受けたいと思いませんか。当てはまるものをお答えください。				
			すでに支援を受けている	将来支援を受けたい	支援を受けるつもりはない	わからない
Q39_1		事業承継に向けた経営状況・経営課題の把握	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
Q39_2		事業承継計画の策定	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
Q39_3		事業承継時の具体的手続き	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
Q39_4		事業売却先の選定	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
Q39_5		事業売却価格の算定	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4

全員回答

Q40	SA	事業承継(事業売却や経営資源の一部譲渡を含む)に関して、以下の外部機関や人に相談したいと思いませんか。当てはまるものをお答えください。				
			すでに相談している	今後相談したい	相談するつもりはない	わからない
Q40_1		(1) 商工会議所・商工会	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
Q40_2		(2) 事業引継ぎ支援センター	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
Q40_3		(3) 日本政策金融公庫・沖縄振興開発金融公庫	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
Q40_4		(4) 地方自治体・その他の公的機関 ((2)(3)を除く)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
Q40_5		(5) 金融機関 ((3)を除く)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
Q40_6		(6) 同業者・同業者団体	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
Q40_7		(7) 取引先	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
Q40_8		(8) 民間のM&A仲介会社	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
Q40_9		(9) 公認会計士・税理士	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
Q40_10		(10) 弁護士・司法書士	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
Q40_11		(11) 社会保険労務士	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
Q40_12		(11) 中小企業診断士	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4

全員回答

Q41 省略

全員回答

もし仮に、何らかの理由で現時点で事業をやめることになった場合、周囲にどのような影響があると思いませんか。

Q42_1	SA	事業をやめた場合、販売先・受注先(企業・一般消費者など)のうち、どのくらいが困ると思いませんか。当てはまるものをお答えください。	<input type="radio"/> 1	すべての販売先・受注先が困る(100%)
			<input type="radio"/> 2	大半の販売先・受注先が困る(80~99%)
			<input type="radio"/> 3	半数以上の販売先・受注先が困る(50~79%)
			<input type="radio"/> 4	一定数の販売先・受注先が困る(20~49%)
			<input type="radio"/> 5	困る販売先・受注先は少ない(1~19%)
			<input type="radio"/> 6	困る販売先・受注先は全くない(0%)
			<input type="radio"/> 7	わからない

回答者: Q42_1=1~5

Q42_2	MA	事業をやめた場合、販売先・受注先(企業・一般消費者など)はどのような困ると思いませんか。当てはまるものを、すべてお答えください。	<input type="checkbox"/> 1	品質の低いものしか入手できなくなる
			<input type="checkbox"/> 2	値段の高いものしか入手できなくなる
			<input type="checkbox"/> 3	代替品を入手すること自体が難しくなる
			<input type="checkbox"/> 4	調達に余計な時間・手間がかかるようになる
			<input type="checkbox"/> 5	調達に余計な運送料・交通費・経費がかかるようになる
			<input type="checkbox"/> 6	販売先・受注先の企業が商品・サービスの一部を提供できなくなる
			<input type="checkbox"/> 7	販売先・受注先の企業が商品・サービスのすべてを提供できなくなる
			<input type="checkbox"/> 8	その他
			<input type="checkbox"/> 9	わからない ※排他

全員回答

もし仮に、何らかの理由で現時点で事業をやめることになった場合、周囲にどのような影響があると思いませんか。

Q42_3	SA	事業をやめた場合、仕入先・外注先のうち、どのくらいが困ると思いませんか。当てはまるものをお答えください。	<input type="radio"/> 1	すべての仕入先・外注先が困る(100%)
			<input type="radio"/> 2	大半の仕入先・外注先が困る(80~99%)
			<input type="radio"/> 3	半数以上の仕入先・外注先が困る(50~79%)
			<input type="radio"/> 4	一定数の仕入先・外注先が困る(20~49%)
			<input type="radio"/> 5	困る仕入先・外注先は少ない(1~19%)
			<input type="radio"/> 6	困る仕入先・外注先は全くない(0%)
			<input type="radio"/> 7	わからない
			<input type="radio"/> 8	仕入先・外注先はない

回答者: Q42_3=1~5

Q42_4	MA	事業をやめた場合、仕入先・外注先のなかに、次のような影響を受ける企業が出てくる可能性がありますか。当てはまるものを、すべてお答えください。	<input type="checkbox"/> 1	売上高の減少
			<input type="checkbox"/> 2	商品・サービスの一部の販売中止
			<input type="checkbox"/> 3	従業員の削減
			<input type="checkbox"/> 4	事業所(店舗・事務所・工場など)の一部の閉鎖
			<input type="checkbox"/> 5	廃業
			<input type="checkbox"/> 6	その他
			<input type="checkbox"/> 7	わからない ※排他